漁組公路を重慶

萬四千臺の米製

說社

米に誠意なし

南鄭飛行場を急襲

残存軍事施設に必中彈投下

年内に業務開始

に極る

呆漢地區の共匪

全く後を斷つ

妹姉

(日 大) (日 大

揚げ決定引

協力會議 一億 鐵石の決意を結集

眞の戰時國民常會展開せん

曝け出す苦悶の姿

工博 向山幹夫・関係を乗 竹内肥富美編 常数。電氣化學概論。冶金。生成熟。燃料。電極及耐火材料 ・ 土業用金屬材料の 9 論に分つ。 技術者及型生必携の資典

で極めて、暗俗平易にての思理、「ドリカ、利用伝統をは然に力けて侵引に解説した實施者向の指導者(理化學出版社經行)

図車・線車の函数と回刺数・級回路・級切作業・ホップ・三 角法の6章に分け現場工員の自習書向に平易限切に解析す

② 工業圖書株式會社 東京市神田區が適和三ノ四・振音東京六一七一七番

吸れ難し密付信 本讀民國の本日學科

葉い特仇 夜の原秘 振答東京一四七一二九東京市四谷區荒木町四 到 鱒

房

地岛口》

毛公主

大電雨・中里氏――音が説空楽士の活躍を、目のあたり見る事が出来、 一型語言をといった考えてはれば響けな過去。 一型語言をといった考えてはれば響けな過去。 一型語言をといった考えてはれば響けな過去。 一にたまう。現代語である。 一におまる項といった考えてはれば響けな過去。 一におまる項といった考えてはれば響けな過去。 一におまる項といった考えてはれば響けな過去。 一におまる項といった考えてはれば響けな過去。 一におまる項といった考えてはれば響けな過去。 一におまる項という。 一はに認るとあるとの響を、 に記るとあるとの響を、 一は一部様とで表し、 一部様とで表した。 一部様と表した。 一部様と表した。 一部様とで表した。 一部様とで表した。 一部様と表した。 一部様と、 一部様と表した。 一部様と表した。 一部様と表した。 一述を、 一述を、

| 大き市・中美氏 | 音が高を映った形を | 大き市・中美氏 | 音が高を映った形を | 大き市・中美氏 | 音が高を映った形を、 | 大き市・中美氏 | 音が高を映った形を、 | 一理市下をいて参考でなればりがあり、 | 一理市下をいて参考でなればりがあり、 | 一理市下をいて参考でなればりがあり、 | 一理市下をいて参考でなればりがあり、 | 一理市下をでである。 | 一理市下をいて参考でなればりがあり、 | 一理市下をでである。 | 一理市下をででなる。 | 一理市下をでである。 | 一理市下をでである。 | 一理市下をでである。 | 一理市下をできる。 | 一世に関するとものできる。 | 一世末である。 | 一本である。 | 一本であるる。 | 一

自丁七橋新區之市京東 社 造 改 京東晉康

不削滑、九切實際 比交店書答摄;能用 よ乞を約個個に試達

DI

作 何 編

から同社質研究において第四期

交付要綱の調節においては血年度米をもの別間においては血年度米を

呵

(1) 五選 子)種

陸上運送事業を統合

客貨を計畫的輸送

陸運改正統制令五日より

米穀生產獎勵金

十五日から交付實施

できるとすとなくることを生産者に對しその氏名およの確認をなしたる時は当該

(四) 乃金(十)の規定の福米の

商工小口融資部

圓域内物資の交流を懇談

東亞經濟懇談會大會第一日

新設方を當局へ要請

赤神力、伊勢珍子、愛國、班

はまづ削線の充足をはかり、そし ればなられ、貯蓄も職事急行に直 て斃りを疑内で消費するのでなけ

電池のでなければなられ

時局認識强化

四七、三金組(十)

ではまさにとの天印貯養である。ではまさにとの天印貯養野の場である。資海道の貯養野の場である。資海道の貯養野の場である。 たところに重価道の遊々ならぬ劣 天引偏重を是正

八月末現在の金融機関別院派の版。金が十二萬風増加してゐ

、 ** 記るとこの多の事情は一層は 併せて考へ、いかに家細なる野動 そ同 が緊要

福田對武威拳鬪

治性 大家 院色脱臭精製用 一般 大阪ル学工業株式 大阪ル学工業株式

(4)

東京田

五一年 大円 年五十 3 一 一 月 邊商

本 城6

果的な榮養性の治療軟膏です

夕刊後の市況

感観に移った、なほ

自國命

店と所謂世の金持ちと名のつく

▲中小工業 英子、味噌酱油、 糖、糖豆、黄物、鲫炙、煮、 醋、糖豆、黄物、鲫炙、煮、 给、火ー式、蚬树、鲫豆、阿豆 香油、腐糖、油脂

持たざる嘆き

方、なくてはなら四日常

☆、ボーナス時期には一寸早い百成店大脳店は文字通り人の供 なと調べて見ると、何んだ

體育·厚生

蹴協制勝 鐵道、京籠

(税務)得

たり難いこぢれたものや、慢肉芽と表皮のあがりが早く… 性の皮膚病に用ひて、特に効

お家庭の 重定蒸 やたがれ おでき ンミタビの用外 【火星電話』過数の臨時 近〈要網決定 設助成金交付 中小商工業施

急設立を要望

い、これはネオネオギーの作用からり、弾力もついてくると申されます は、のめば消化も挟け感養の吸収して富然なことで、だいたい、この 職力もついてくると申されますと同時に、皮膚の嶋色が難かにな る。これに反し、酸の溺い人や つで、膝の唇い人、精質

(ドルーシュー4ー4) 東京市小石川勝口町電停側 三五 (ボルーシュー4ー4) し、東連旦国際が込、いづれの方針にでもよろしい、薬僧のみお送りあれば急送す。

購入の御注意

め人、その他、何病でも、微熱熱してゐる人、肥りたい人、

血色の呼吸を示し、皮膚に強いが解かになるのは、配行 刀づくのは、肉が野艶りとなるから

ハッキリ現れてくるわけであります

皮膚に弾力づく、實験あれ本藥服用で、肉付が締まり

元氣根氣がつく

肉付は締まつ 7 V

血 色は鮮 Ŕ か

あるかもしれぬ▲しか

られ整理に多忙いて當局を感覚させてゐる、 不急の旅は絕對に止めよう 船名は必ず指名||『星陣訓』 かなる。式の迂腐な谷は一切。

この日本刀を知らねエナ

何と賴もしい信號臺のヲヂサン

とし、石船便指定の乘車祭は十日

三千圓で、太平洋制壓、

よりも今年は特に好成職「特別組織物(スフ五階版部)の十年を輸け原業を覆ってる」【東京電話】赤ちゃん用の丈夫な 特克綿織物

赤道下緑の懸け橋

英、確と問逐する一方、

山港では四日午後二時から川

意外や、決戦常會、

に矢野府尹

けて水たのであらうか 金と香料の爭奪戦

交替八十名、郷替肖六十名で、ましたのは郷廷が謝者が関模を訓ふい十五名、高華水郎六十名、郷、だけで他は昨年通りである、助國際人十五名、高華水郎六十名、郷、だけで他は昨年通りである、助國際人十名、高華水郎六十名、郷、だけで他は昨年通りである。助國

期日も科目も昨年並み

全鮮高專校の入試日割決る

元祿忠臣藏

犯器談會

のど思想される



今をとさめく朝鮮軍条隊長高橋出っきな化規能の凝錬に制進してゐる

京城ビ

優しい聊走。 誤談は、 跳田司は玉荘を中心に各一種々意見、 沿談など開鍵せられ四の前に一人、 彩玉荘、 及び各部田前追ぶが寛さ | ほごろ談ごしたが、 繁畝 | 鑑とな談を換くまい 「御田方郎町郷代が人名が田湖高揚 | つて大いに面の派説に磨すこととに意果 「就談覧談響」を開いたが、なった





当

元慈善堂製藥株式會社



オランダ、英國など歐洲人は陸順能と喧嘩されたので、スペイン、

吸血鬼東印度會社

との一大國策會吐とそは尨大なったが、そのあくなき搾取の買い

郊なども、十七世紀の後半オラン

(三)頭を捥がれた蛇蘭印

「編化」





海軍の娘、悲願のお稽古

皇軍へ舞踊慰問行

…昨夜本町目抜街の火事

征野二年

此一戰時後

加坂部隊其他是

全 愛 図 高 電影膜で 電影膜で

京縣 (2) 章 和二 九 九 九 九 九 四 四 行

戦争の足其他の後

2

9を牧む一歳巻を据く能す。輸、飛行基地が確の四大の取得、長脚強行五百科、戦

人生の探察

の四大軍輌領記の最高機威上封領、仍木、東郷・廣源日本・東郷・廣源

健康美

戰隊基他系

區域獨

振替東京|七・四三番

牧む全國民へ捧ぐ此傑の著肉頭、鉄後、鉢鯛は世交季の王老根井忠遵の二

とは?

それには

生活力を敵めて腱アレから 後にウテナバニシングでお

洗顔後・入浴

お肌を護り放刺とした健康 な岩肌を日毎に育みます。

中央燃料研究所





無いは、電信と交換を表する。 関係の関係を関係を表する。 これのでは、これのではでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これので

白虎部隊 脇坂部院 上海戰線基他名

有造用に口縫絲に

會

十一圓九〇錢

◇特 発品中古コム長戦◇ 県四園二〇銭 (第四人間は新州中古町 (本経町)河 ・

福野黎胶则上加

旧

二日ョリ

城南映















某大賣批專師店鄉 名 在











事

家





常は 薄倖の 元軍屬

更生の蔭に半島人兄妹の溫情

神社へ寄進

契は

固

內



急

电 活 高質學 南大哥迪宁二丁自曆泉本店湖 京語本〇〇四〇番



ーロー七日 シバタケーカス特別出胸 学生の一大学 猛獣師の姉妹 作を出典学 花暦 八美人

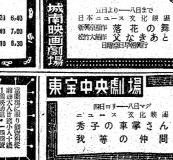
釜村

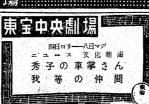
画 映 🌎 與

紡

平問



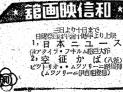














億決死だ!闘志はよいか

をできた船は、切りりを暴開

NISSEN

江河

◇ボレオン「日染」

割正純木 新アンホルズ基ニ

[T=阿廖丽丽市武大 店商畑稻社會式株 元赖原手- 可出日春属花此市版大 社會式株造製料染木目 元赖泰治製

◇治療の要語 を強力してみる際生機を を強力では化学的純度高力 ものを採るここが治療の要語でなが、 が変出してみる際生機を ものを採るここが治療の要語ですべきです。

ルポンプン『日楽』は二基ズボレオン『日楽』は二基ズボレオン『日楽』は二基ズボルオン『日楽』は二基ズボルオン『日楽』は二基ズボルオン『日楽』は二基ズボルオン『日楽』は二基ズボルオン『日楽』は二基ズボルオン

症應適

へて何なな

◆醫界の定説です。 □基ズルホンアミド刺が奏 効適確であるここは既に警 界の定説です。

P-127

79

元實鞭

| 関山市影響| 林源十郎商店

店約特

(大阪) 武田墨兵衛商店

テルートに取費すっ 各

米下院委員會で可決

北鮮の將來

證文を帝國に强制

ハル長官沈默破り會談經過發表

果して知るや我海軍力

てる 解 報 年 田 田 田 富 一 食

削壯强的極積

つ理想的な吸批剤です。 ・ は積極的に身體の衰弱狀態に活力を奥へ各機・ ・ を根本から積極的に活動させる綜合作用をも が表現上剤は第二次的なるに反し、ピク

・ ボース、マンガン原の重要を実際が基準的に配合され、発売の成分が協固的に作用し近遠に目飾しい治療効果を で、マンガン原の重要を実際が基準的に配合され、発売の成分が協固的に作用し近遠に目飾しい治療効果を

クラこを健康保持の必原納くべからざる顕壯朝です。 スポーツマン等務頼的、肉精的の觀療家にとつてはビスポーツマン等務頼的、肉精的の觀療家にとつてはビ質察家、導務家、滞作家、研究家、産業離土、歴史、

陳代謝院轉、樂養不良、精刀嫉退、藏刀鍼逐、劉故心身の通野、顧察疾謝、貧寒不振、結核除孫賢、新

心身改善。推進力

機関子関氏網子以

ること性別

明體影響了簡單層八外土博學醫島豐 咳日百 咳のぜか 主 くそんぜ ルタカ喉咽 またとくながら ルタカ支管氣 効

店商助武松富元安全 店分會商年丹 斯特



.30 ,50 1.00

半島同胞に血涙で訴へる大講演會

聽け愛國心の雄叫び

日十る來

統氏をぎしてゐる、だがそれだけの一部が志願氏となり重國の急に 一部が志願兵となり重國の急に

最七葉に立つ

役貯

小包の配達停止

ライオン製薬株式會社

地找印

置系・東京諸田

{錢 情

金會 自發 理**錢**

心は半方・質情などあり

-- 150錠 Y 1.50-

活力を付與し、腸内毒素を除去し、便通を等を併配すると以て、衰弱せる胃腸細胞にきず、近少ム・正燐酸カルシウム・消化酵素カルシウム・消化酵素カルシウム・正燐酸カルシウム・消化酵素は晶ピッミンE-を製箔に含有するのみな結晶ピッミンE-を製箔に含有するのみな

胃 11 腸 疾 E 12

唐 年 團 旗、 國 旗、校 按 中 家 腕 章、 峭 章、 横 章 本 傳 , 其 他 颜一 式 中 家 版 章、 横 章 本 , 其 他 颜一 式

青旗

朝鮮美術品所旗

部

セメント (リケン)1号急硬的水耐寒剤 ・(リケン)3号急結防水耐寒剤 リケン)15号防水専用

轉賣特許

防空壕・貯水槽の工事には 是非理建急硬防水耐寒郁。!!

朝鮮總代理店 田中時計店商事部

島の土となる覺悟

信念を語る眞木さ

七関に代つ

支部は解消、總裁 に大野總監

社會事業協會を改組

卸賣業、調査

台 隆 洋 行 義 朝鮮營業所

正月より

先に家庭



























KBKアフター シエービンクク 用

後











針

家なき天使の

園長は資木猛氏に

なは質識の測解委員は左の近く

五勇士告別式

)說明書進呈







京城府本町二丁目 電話本高② I I t · I I I I

八五、我が身をつめて、人の確定

人四、僧に慰し、歴に長し。(解)

板に水。(鮮)酸門之縁。

八一、靡かくして、尻かくさず。

しかまらは、なば馬鹿の (戦)八

社交儀禮を全廢

於る最低國民生活とは

『無より有』の意氣込み

指導員 伊達 平 野

て八、馬を溜まれて、厩を直す。 七七、生兵法、大怪我の本。(群)

九二、舳のすれ逢ふも、蒯也の縁 (戦) 一夜とまつても高里の

> かくれて、「國的行為な習」 その代私共の想像も一つか 遊興、驚芸、必要以上の

九五、天に噂って小く唯さ、己れ九四、媛郎、羊を揃って、彫里に 九七、腐つても嬲っ(鮮)兩班先

子がら聞く

要のふるへをかくしかねつ

関が員舗の●官署パガキに一人関解風物・生活・事變詠

そのまとに「君と戦」友の音を窓 念して内壁の製作スタツフや出演 全壁はもとより全国各地の

東質中央劇場(九日か

≪所の梁務一団を選ぶ、登漆所の梁務一団を選ぶ、登漆所の梁務一団を選ぶ、登漆所

次週番組

文化だより

山田 耕子•永

注射 0·M C M管 10管 M0管 (中地區 + 除夕) 髙メ、老衰現象ヲ輕快、阻止セシム

ヲ賦活、増强セシメテ新陳代謝機能ヲ

製造販賣完

塩野 鉄 商 店

れつゝある矢先き、この完成を記

加してゐる

黔及び演出指導に當った田坂具隆

吉井勇選 へれば大要な相違が出てくるわけ「重要道影響作の映画「君と図」が一関五に近く、それに氣化道を加「内騏一龍の繆匱ともいふべき引承

君ど僕友の會 映畵ニュース

内鮮側の幹事

即若が嘗ることになった、聞この

□ニュース(七八號)▲朝鮮ニュース(二三號)▲歌話短筒東海林・一般出演「八丈船県」(二巻)▲女子・一般出演「八丈船県」(二巻)▲女子・一般出演「八丈船県」(二巻)▲女子・一巻))

京日歌壇

総果でみると次の通りです 網行るに要する最小原度のガス量

れを二立の水が三十分間沸騰を

10番 九0・富一 経いびの髪が変 元三三 陸の外の髪

空第中に巻げてゆきます

る小腐が敷白萬大群を

地に降りの鳥

豫選曲目 黑明明 國際學

京城日報社

高より全能収送を爲さしむ

条件の順は腰から縁までを明

たらくた。環境の光り減く、減ま っても容易に眠りつくことができ しい響すがたに明確してゐる。 夜はすでに西見に近い。城中を

に多くの密重や書間が取り散らかの影響はむくと身を起した。彰上 友人とかいよ断続です。と答へと 腹心の大般が、それは関下の別

頭痛 11:110

三十分しつ ぶ薬 群英の會

國

志 [674]

Z.

風邪ひき易

吉川英治(作) 矢野僑村(書)

歌呼し、凌は更けるとも、胸の鏖 ない、離時は唱和して、また拍手 ない。ない。 を持つて見つ飲ひ且つ 吾们伴兮娜選舞 果して、それは豊徽の墓下で日都の文字がある。見聞えのあるや か。 時の勢びに消らるこのな。今は、比較を聞るに非ず、人なは、比較を聞るに非ず、人な 察用、服允終日。

霜

月音

油肝粒小縮濃中,上

す。一球中ウィクミンADを多にすぐ負けるやうな弱い機は

に濃縮含有する ンを補給し、常にヴィ

トリカの連用に

氣に Ø

せぬ朗

かさ

百粒・一円八○

(戦)天不能勢力酷家。

國語全解運動

推進隊

婦人層に訴ふ

かつたといふ、日米交渉を 中心に、國を學げて萬一に

頭、腎臓における慢性「カタ

と実調を上蔵した映畵版にと、批美な機を描いた映畵

既に一千餘名

を皮吹したものとも見ることを皮吹したものとも見ることをは、以

基础之事、广风人得利。 こ、罪を能人を恐れず。(歌)

(戦)大豆蒔けば大豆、小豆蒔

諺內鮮 岩

に後援してゐるが、既に三日

22 经上海院

評好

で五、馬の耳に忽影。(戦)半耳 七四、贈も積れば山となる。(戦)

(戦) 若段成亂

全戦二百の男女中等

版々わづかに十指に耐たの 焼人のまじつてゐたのは、 影歌の中に

当日から明年一月十

酸れも高ずれば、喧嘩とな

な御路と同じ床に帰て、融か明からある、恰似だつた。終公、今夜 くるを知らなかつた。 意識に因づいてかく歌剧する 才でに北里を眺めて寒中に難

、別域を続く方法が明かになってもれずしなりません。然し冷えの原域が分り

月經痛・白帶下の苦しみが

鯛歯を脱

中野征状としてはその他に手指の たのね。病気でもしたの3 は成してしばらく見えなかつ 新婚早々勝込んだりしちゃ、お た配を、収世は優かし「まあ、無常な化域さんね」
へし振りに訪ねて来 くなつて、それから願込んだの」 り迎く踊ることありますの」 製作さんとこの収文さん、やは 元つて、放父さんは御飯は一粒

「早く踊るつて家を出ながら、夜って脚にも行かないのわ」 「なら、そのお酒を飲んでしまふ ではべないで、お酒ですもの」

のに、闘って来ないでせる。だか 「抗角、夕御飯の仕度をしてある 理解しては頂けないわね」

母は果れた間で見返した。

冬が來た、婦人の服裝は 働き易く暖いのが第一です

「都省、都省。……そんなど、 お贈の誰です。風邪でもひいつてしまはれてはいけませ

と、解解は機能が備り起してみ、勝解は関する場が、っては、 いに関係が、最終的を打つた。

か一様にもつてのる征載ですから、これ

可なトン

な機能

全に防ぎ 綺麗な つよい

發 爱 元 東京 林式會社 馬居爾店 中戶代 理店 林式會社 新津新非族店 北部代 理店 株式會社 新津新非族店

鹽鮭の油

い中に二級酢にじゆつとつけて五

の内壁につかまつて履るとい

も態実の方を好むのかそれは誰に い所ではといくば、木の间に入っ 習をもつてゐる、おやあ歴男のな て綴るのである。何で木の刷より

とはないが、前も仲々強靱でなっ ることにした。男女を問はず、興迎生識の震震を際に感ゆる。難の妄慨々に微砂差而されんこの覚令戦突の問題と聴く合せても、既生文化といることが浄びよって来る。そこで本毗では次の観念は樂の問題と聴く合せても、既生文化といることが浄びよって来る。そこで本毗では次の観念は樂の問題と聴く合せても、既生文化といることが夢すれる。また時間は親追して来たが、大幅説たる要素の一つとして、僻勝の恋ごあることが響すれる。また時間は親追して来たが、大幅説たる要素の一つとして、僻勝の恋ごあることが響すれる。また

木枯の冬が押し寄せて来ました。城福増洋域研究所海城ときわり

| 対 選 申: 込 所定申込海に巻が一、豫 選 申: 込 所定申込海に巻が一、豫 選 申: 込 所定申込海に巻が一、豫選開催地 所に眺まりる番略 證耿毛学ング

|應募規程||

し、京城に於ける全難最高郡手決定コンの地方代表に劉しては旅費、福泊費を支地 方代表 閣選に於て決定し

総刀引鮮聯盟總数官及び副賞品

| 高島を以て職業とせざる者、男女年齢を一、 豫選参加資格 朝鮮内に住住す

豫選開催日春女品知に順曹の

伝命し、文は県廟助手として推仏がし、文は県廟助生として推

地球の上に 朝が來る







◆ 樹 版の色が 歯の弱い方

たとく、腹を寒はれて、胃のう、味たとく、腹を寒はれて、胃のう、味 弘道人为

思をころしてゐた。やがて原劇のコップへと叩く者がある。降解は



こんな方に!

※家庭メモア?

馬鈴薯を片栗代用



朝 鮮 放 送 協 會國民總力朝鮮聯盟

の料燃 な的學料 方ひ使

蓋のあるこ

の一部は水が気となって熱と共

沸騰しても 蓋をごるのは損

では空気が刻えるので早く初えませた。 では空気が刻えるので早く初えませた。 ではで気が刻えるので早く初えませた。

なものでしたら、上に根據の衝瞰 ・ 振鷹口が完全に締 で水は相當職まり、洗ひ湯としてくと、州分以内に火は消え、除際

のうちに大極や大極災を懸情にす

みな順中体梁の機能交響である。

つてゐる。下にこぼれ落ちてゐる

捕の皮はよく砂燥させ粉にすれ

柿の皮の利用

の諸君で相互職務係には施田を奏中諮詢からは、日夏英太郎、 松鮗中諮詢からは、日夏英太郎、 松鮗 方から様につくまでの間はやはり 味がうつり大概おいしい衝物とな

高级 政策列室で開催中 眼は細かに働いて、形たびも、

ち話をしてゐるふうであつたが、 夜曲 另一角性 監督

川田義雄 有不山太 光 愈々來る 岡村龍雄 六日より 大公開 其他男子ノ老頭重・眩暈・ 初老期男子ノ衰退・減弱セル臓器機能 圏ニ比シテ常ニ相乗的效果ヲ期シ得ル 合男性ホルモン劑ニシテ單一ホルモン 體機能ヲ最强度ニ賦活セシメル强力綜





◆在来品の効

斯基礎劑 圏を創る

| 中 | 皮膚 | 化 | 腺 | 炎 | 腺

會商品藥內之山

書きる。 鎖本ともかわ 緊要

経五十りよく中楽が紙化資産単位